

1年次は基礎導入教育、

“優れた経済人”を育成する4年間の学び

“優れた経済人”を育成するため、段階的に学びを深めます。1年次は「基礎導入教育」で基礎を固め、2年次からは「専門コース」で学びの方向性を決定。併せて「ゼミ」での実践的な活動を通して、学びの集大成である卒業論文の執筆に向けて準備を進めます。さらに、実社会で役立つスキルを身に付ける「特別プログラム」も4年間を通じて受講可能です。

4年次

学びの集大成として
卒業論文をまとめる

3年次

研究手法や知識を生かし
専門の学びに注力

2年次

コースの学びがスタートし、
秋学期からゼミに所属

1年次

経済学の基礎知識と
学ぶための技法を
手に入れる

経済学を学ぶ
土台をつくる

基礎導入教育

1年次は「基礎導入教育」を通じて、経済学の基礎知識、レポートのまとめ方およびデータ分析の基礎などを身に付けます。

- 経済学入門
- データ処理セミナー
- 入門セミナー
- 経済数学入門 など

調査・実習の中で
テーマを見つける

研究手法を
身に付ける

3セメ基礎セミナー

関心に合わせて
4つのコースから選ぶ

ゼミ

(演習I~IV)

2年次春学期から少人数制の「3セメ基礎セミナー」でゼミ活動に必要な技能を修得。秋学期からゼミ(演習I)が始まり、教員の指導の下、テーマに即した活動を行います。

専門コース

2年次春学期には4分野の専門コースから、
各自の学びたいコースを選択します。

現代経済コース

□ 財政学 □ 公共経済学 □ 社会保障論 □ 環境経済学 など

ビジネス経済コース

□ 企業経済論 □ ファイナンス論 □ 産業組織論 □ マーケティング など

地域経済コース

□ 都市経済論 □ 地方財政論 □ 地域経済史 □ 地域づくり人特別講義 など

グローバル経済コース

□ 国際経済学 □ 開発経済学 □ 国際金融論 □ 西洋経済史 など

演習IV

卒業論文テーマ(例)

- 日本企業の環境に関するCSRの経済効果に関する研究
- 東日本大震災時に企業はどのように動いたか
- 日本における貧困：ワーキングプア問題の解決に向けて
- 情報が株価に与える影響について
- 京都の民泊実態調査
- オリンピックの経済効果

経済学プラスαとなる

実践的な学び

特別プログラム

グローバルに活躍する力を付ける

- 上級英語プログラムI~IV
- 国際交流セミナー
- 経済学英語講義 など

現地調査で視野を広げる

- グローバル経済フィールドワーク
- 地域活性化フィールドワーク
- 観光まちづくりフィールドワーク

人生設計を考える

- ワーク・ライフ・バランス入門
- WLB(ワーク・ライフ・バランス)セミナー

最前線で活躍する経済人から学ぶ

- 現代証券市場論
- 経済人特別講義 など

高度な分析スキルを修得

- データ分析セミナー

※「上級英語プログラムI」のみ1年次から受講可能

2年次からは専門コース+ゼミ。